

# 道立自然公園野幌森林公園遊歩道マップ

Hokkaido Prefectural natural park NOPORO FOREST PARK MAP



## 公園内の遊歩道のご案内

- **桂コース** (大沢コース分岐～大沢園地: 1.7km)  
カツラの木が沢山に見られ、秋には美しい紅葉が楽しめます。また四季を通して多くの野鳥が見られます。
- **大沢コース** (大沢口～大沢園地: 1.9km)  
トドマツの人工林の他、常緑低木のハイヌガヤなどが見られ、カツラ、ハルニシ、ハリギリの木に原始の面影を感じます。
- **エゾユズリハコース** (大沢コース分岐～志文別線分岐: 1.2km)  
「北海道名木百選」にも選ばれたカツラの木やヤチダモが見られ、ヤドリギのついた木も多く見られます。
- **四季美コース** (志文別線分岐～大沢園地: 1.9km)  
天然林と人工林が見られる平坦なコースです。春にはミズバショウやキタコブシなどが見られ、大沢の池などでは水鳥も見られます。
- **志文別線** (大沢コース分岐～登満別園地: 3.7km)  
トウヒやカラマツなどの人工林のほか、ドロノキ、ヤチダモなどの沢山の天然林や、オニグルミなど様々な樹木を見ることが出来るコースです。  
国有林の「望みの森」として、モミジコース・カラマツコース・エゾマツコースの3本の観察コースが整備されています。
- **モミジコース** (3.7km)  
多様な樹種が生育し変化に富んだ天然林で、秋の紅葉の時期もお勧めです。
- **カラマツコース** (1.6km)  
明治時代に植えられた針葉樹の古木や、原の池をめぐることができるコースです。
- **エゾマツコース** (2.2km)  
ゆるやかな起伏のある沢山のコースで、天然林と大正時代に植えられたヒノキ・ヒバ林、珍しい広葉樹の人工林などが見られます。
- **ふれあいコース** (自然ふれあい交流館～百年記念塔: 1.5km)  
沢山の天然林で、春にはエンレイソウやニリンソウなどが見られ、開拓跡地の草原からは百年記念塔を望むことができます。

- **記念塔連絡線** (文教通～ふれあいコース分岐: 1.6km)  
開拓跡地の草原やカラマツの防風林、沢山の天然林が見られるコースで、秋にはススキの群落やナナカマド並木の紅葉が楽しめます。
- **開拓の沢線** (北海道博物館前駐車場～開拓の村: 0.5km)  
沢山の天然林の中を縫う小道で、オオウバユリやエゾゴマなどの花や、沢の付近では様々なシダが見られます。
- **瑞穂連絡線** (中央線分岐～瑞穂の池園地: 1.6km)  
百年記念塔～瑞穂の池園地: 1.9km)  
若い人工林や広葉樹の二次林、うっそうとした針広混交林、豊富な林床の草花とバラエティ豊かな森の姿を見ることが出来るコースで、瑞穂の池では水鳥などの観察を楽しむことができます。
- **基線** (瑞穂口～登満別園地: 3.6km)  
トドマツなどの人工林が両側に続く平坦な道です。

- **瑞穂線** (瑞穂口～開拓の村: 1.7km)  
開拓の村付近から瑞穂の池園地にかけては天然林となっており、野鳥に出会う確率も高く、瑞穂の池では水鳥も見られます。
- **中央線** (大沢口～トド山口: 5.1km)  
西側の開拓跡地には、昔の天然林の姿を再生するよう植樹が行われています。東側にはトドマツやトウヒなどの人工林が見られます。
- **下野幌線** (瑞穂口～中央線分岐: 3.6km)  
トドマツやカラマツの人工林、広葉樹林、針広混交林と多様な森林の姿を見ることが出来るコースです。
- **登満別線** (登満別園地～中央線分岐: 3.8km)  
トドマツや広葉樹からなる天然林に、沢や小さな沼が点在し、草花や昆虫も多様なものが観察できます。

公園に関するお問い合わせ先  
北海道博物館 011-898-0456  
石狩森林管理署野幌森林事務所 011-386-0304

公園内施設のお問い合わせ先  
自然ふれあい交流館 011-386-5832  
北海道開拓の村 011-898-2692  
北海道博物館 011-898-0466  
埋蔵文化財センター 011-386-3231  
野幌総合運動公園 011-384-2166  
江別市森林キャンプ場 011-389-6493

公園を利用する際は、ルールを守って自然を楽しみましょう！  
・動物や植物(山菜やキノコも含む)をとらない  
・生き物を捨てない、持ち込まない  
・野生生物にむやみに近づかない  
・ゴミは必ず持ち帰る  
・遊歩道からはずれない  
・車で乗り入れない  
・自転車を利用する際は、スピードを落とし、歩行者や遊歩道脇の植物等に配慮する  
・火気に注意する  
※これらのルールは、季節を問わず一年を通して守りましょう